

一覧詳細

1	対象となるがん	乳がん
2	使用される新薬(治験薬)	DS-8201a (トラスツズマブ デルクステカン)
3	実施方法(治験のデザイン)	多施設共同無作為化非盲検第Ⅲ相試験
		A群: 被験薬(トラスツズマブ デルクステカン) 群
		B群: 対照薬群(カベシタビン、パクリタキセル、nab-パクリタキセルのいずれか)
		※この治験に参加した患者さんは、A群、B群のいずれかの治療を受けることになりま
		A群になるかB群になるかはわかりません。
4	治験に参加いただける患者さんの 身体状況(患者選択基準) ※患者選択基準の概要の一部で す。	①20歳以上
		②転移性乳がん(mBC)の診断を受けている方
		③HER2タンパク質の量が少ない/極めて少ない
		④これまでにmBCの治療に少なくとも2回のホルモン治療を受けている方
		⑤mBCの治療のために化学療法を受けたことがない
		⑥ECOG Performance Status が0 又は1の方
		⑦治験実施計画書で規定した十分な臓器機能及び骨髄機能がある
		⑧
		⑨
		⑩
5	治験責任医師	腫瘍内科 松本 光史 先生

知的財産権の保護等の理由により、非公開の要望のあった項目については、表中の項目を「-」としています。